日月号

員を紹





公栄 小松

ことが大きなネックとなっておりま チングさせ、農地の有効利用として の様な耕作放棄農地を担い手とマッ く全国的な問題となっています。こ かかりません。又、 耕作放棄地となり、増加に歯止めが 活動していますが、 高齢化や担い手の村外居住等により 阿智村の基盤産業である農業が、 未相続農地も多 担い手が少ない

ておりますので、 談ください の斡旋にも力が入っております。 てきており、明るい話題として農地 希望者の方へ農地情報として紹介し 最近になって若手農業者が微増し 村内の管理出来ない農地を、耕作 お困りの方はご相

いです。

サポートするのが全村博事務局で

られる双方の最善の選択肢となるこ 家の所有者と移住を本気で考えてお 至らない物件は多々あります。空き

空き家の利活用に携わる者と

ださい。

る事なら何でもお気軽にお声かけく ド場所になりそうだなど駒場に関す はもちろん海外にも伝えていけたら

駒場の魅力を発掘し、それを国内

と思っています。駒場でこんなイベ

ノトやってみたい、

ここは良いガイ

して最も大事な課題です。

気軽に声をかけてくれると嬉し

「やってみたい」「伝えたい」活動を

け活用していこう、という活動です。 な魅力を村に暮らす自分たちで見つ 全村博物館構想は、 地域のいろん

りました。

空き家が「楽園信州空き家バンク」

用に携わってきて、早、4年目にな

定住支援係として、

空き家の利活

りました。毎月、歴史や暮らしにつ 真集の製作に取りかかっています。 よもやま話 その一』が、昨年完成 き取った内容をまとめた冊子『中平 の地区の人達の思いで3年前に始ま 再確認し、若い人にも伝えたい」と る会は「自分の暮らす地域について 私はその事務局を担当しています。 いて聞き取りを行ってきました。聞 しました。現在『その二』として写 智里東・中平地区の中平歴史を語 こうした皆さんの「知りたい. 掲載し、問い合わせ待ちとなります。 空き家バンク」のネット上に情報を 価内容と所有者の意向で「楽園信州 定評価を依頼します。その後その評 建協会に登録申請し建物の調査と査 貸すことが出来る物件であれば、宅 助制度を利用して片付けを済ませ、 登録することで、所有者が片付け補 き家を阿智村空き家データバンクに に登録済み物件についても、利活に に登録されるまでの流れとして、 以前から「楽園信州空き家バンク」



若林 暁子



原 重興

地域おこしをしたいと思い、今年度 り上げるイベントを開催していまし ジェクトで、空き家活用や駒場を盛 ら地域ガイドのあちこち散歩、 駒場の魅力に気づきました。昨年か から駒場集落支援員になりました。 た。本格的に力を入れて駒場地区の おこしのこまんば machi プロ 並みや自然豊かな景色など、改めて ました。帰郷して、駒場の趣ある街 私は3年間イギリス留学をしてい 地域

駒場地域支援員 幸治 塚田